



2月11日(日) 鹿児島×ベトナム・テトフェスタ

鹿児島県には、5000人を超えるベトナム人のほか、さまざまな国籍の方が暮らしており、外国人の方々が住みやすく魅力的な鹿児島の実現を目指す目的で「鹿児島×ベトナム・テトフェスタ」を開催しました。

オープニングセレモニーでは、幸福を願って鍋を叩くベトナムの新年運だめしでベトナムの旧正月(テト)をお祝いし、ベトナム伝統舞踊や樟南高校書道部による書道パフォーマンスなど、ベトナムと日本双方の文化も披露されました。たくさんの方々が、ベトナムの方々や県民の皆さまにお越しいただき、会場は大いににぎわいました。

今後とも、ベトナム人をはじめとした在留外国人の方々や地域社会の一員として安心して暮らせる環境づくりに取り組んでまいります。

- 12月14日(木) 特別国民体育大会
- 12月16日(土) 「燃ゆる感動かごしま国体」報告会
- 12月20日(水) ホテルニューオータニ(東京)
- 12月20日(水) 「鹿児島黒牛」トップセールス
- 12月26日(火) 精華大学とのMOU(包括協定)3期目更新
- 1月15日(月)～1月26日(金) 「かごしまこども環境大臣」任命式・サミット
- 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会メモリアル展
- 1月22日(月) 台湾屏東県とのMOU(交流協定)締結
- 1月26日(金) 鹿児島県の夕べ(東京)
- 1月31日(水) アクサ生命保険(株)との健康経営及び働き方改革の推進に関する連携協定締結
- 2月5日(月) かごしま「働き方改革」推進企業認定証交付式
- 2月6日(火) 高校生とかごしまの今と未来を語る会(伊佐農林高等学校)
- 2月10日(土) 県原子力防災訓練
- 2月11日(日) 鹿児島×ベトナム・テトフェスタ
- ほこらしや奄美音楽祭
- 2月13日(火) (株)カクイックスと「かごしま県民交流センター」へのネーミングライツ協定締結
- 2月15日(木) 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会開催記念プレート除幕式
- 2月17日(土) イオン津田沼店(千葉県)鹿児島フェアトップセールス
- H3ロケット打上げ
- 2月23日(金)～3月10日(日) おいどんカップ2024

2月13日(火) 株式会社カクイックスと「かごしま県民交流センター」へのネーミングライツ協定締結

株式会社カクイックスと「かごしま県民交流センター」へのネーミングライツ協定締結



株式会社カクイックスと「かごしま県民交流センター」へのネーミングライツ(命名権)について協定を締結しました。

「かごしま県民交流センター」は、令和6年4月1日から、「カクイックス交流センター」という愛称で県内外の皆さまに親しまれることとなります。

同センターは、県民の自主的な活動を促進し、交流の場を提供することを目的として平成15年4月に開館し、令和5年に20周年を迎えました。

この愛称が、多くの方々にも永く親しんでいただけるよう、株式会社カクイックス様にはパートナーとしてのご支援をいただきながら、施設の管理・運営の充実や、利用者へのより一層のサービス向上に努めてまいります。

2月17日(土) イオン津田沼店(千葉県)鹿児島フェアトップセールス



千葉県のイオン津田沼店で開催された「鹿児島フェア」に赴き、トップセールスを行いました。

当日は、JFA鹿児島県経済連やJF鹿児島漁連の代表の皆さまとともに主催者であるイオンリテール株式会社南関東カンパニーの役員の皆さまと意見交換会を行い、県産農畜水産物や加工食品のPRと商品の取り扱いの拡大、継続的取引を要請しました。

店内の開催記念セミナーにも出席し、和牛日本一の鹿児島黒牛をはじめとした多彩で豊富な食材や、世界自然遺産の屋久島や奄美大島の徳之島を代表とする豊かな自然など、「南の宝箱 鹿児島」を来店者の皆さまにアピールしました。

1月22日(月) 台湾屏東県とのMOU(交流協定)締結



台湾屏東県とのMOU(交流協定)締結

台湾屏東県を訪問し、同県とMOU(交流協定)を締結しました。今回の協定は、同県と鹿児島県が青少年、芸術・文化、観光、経済などの幅広い分野において交流を促進していくために交わしたものです。

屏東県は台湾の南端に位置し、豊富な農水産物に恵まれ、また「台湾の南洋」ともいわれる台湾有数の観光地であり、農業・漁業・観光を主要産業とするなど、鹿児島県との共通点が多くあります。

これまで県産品の販路開拓や観光客誘致の取り組みについては、台北を中心とする台湾北部地域で実施してきたところですが、今後は、MOU締結を契機に、台湾南部地域まで広がっていきたくと考えています。

1月26日(金) 鹿児島県の夕べ



鹿児島県の夕べ

東京都のセルリアンタワー東急ホテルにて、4年ぶりに「鹿児島県の夕べ」を開催しました。

当日は、関東在住の薩摩大使や百貨店・量販店バイヤー、食品流通関係者、観光関連事業者など約600名を招待し、日本一の鹿児島黒牛をはじめとする多彩で豊富な食材や特色のある文化など、世界に誇る「南の宝箱 鹿児島」の魅力を発信しました。

また、県内各地から約30の事業者に出展していただき、自慢の商品のPRや商談を行っていただきました。

今後も「南の宝箱 鹿児島」の魅力発信に努め、さらなる県産品の販路拡大、誘客の促進に取り組んでまいります。